

南越前町小・中学校の結果概要と対策 ■ 問合せ 教育委員会 ☎ 47-8005

平成 28 年 4 月 19 日(火)に全国学力・学習状況調査を南越前町内の小学校 6 年生、中学校 3 年生を対象に国語と算数・数学の教科で実施しました。調査結果については昨年までと同様、**児童生徒の学習状況の改善に役立て、教育委員会や学校が保護者や地域の皆様と一体となって協力し合うことで、一層学習効果を高める目的で次のように公表します。**

1 南越前町全小・中学校の学力調査の結果 (福井県および全国との比較)

教科	領域	小学校の結果		中学校の結果	
		県	全国	県	全国
国語	A (知識)	同程度	上回る	上回る	上回る
	B (活用)	同程度	上回る	上回る	上回る
算数 数学	A (知識)	同程度	上回る	上回る	上回る
	B (活用)	同程度	上回る	上回る	上回る

2 学力調査と学習状況調査の関連から

<「当てはまる」と答えた児童生徒と、「当てはまらない」と答えた児童生徒の平均正答率の差>

- 朝食を毎日食べている。・・・ + 16.0 ポイント
- 家で、自分で計画を立てて勉強している。・・・ + 7.1 ポイント
- 学級会などの時間に友だち同士で話し合っって学級の決まりなどを決めている。・・・ + 6.4 ポイント
- 今住んでいる地域の行事に参加している。・・・ + 12.7 ポイント
- 新聞を読んでいる。・・・ + 7.1 ポイント
- 学級の決まりを守っている。・・・ + 22.9 ポイント
- 普段 1 日あたり 2 時間以上ゲームをしている。・・・ - 11.5 ポイント

(*この数字は、国語、算数・数学 2 教科の平均で比較しています。)

<以上のことから考えられること>

*本や新聞を読むことや規則正しい生活習慣を身に付けることはもとより、自分から積極的に学習や活動に関わっていく姿勢が学力にも大きく影響してくることが分かります。携帯やゲームを控えることなども含め、日頃から地域や家庭・学校で大人が温かく関わり、子どもたちの不足している力をいかに伸ばしてあげられるかを考えていくことも、必要になってきています。各地域・ご家庭でのご協力を是非お願いします。

3 今後の対策

① 学校での取り組み

明るく豊かな人間性と健やかでたくましい身体を育むとともに、「基礎基本の定着を図り、確かな学力を育む」ことを目指しています。

さらに、子どもたちの自主性を育むために、自分たちで考え(企画)・行動(運営)していくような活動の場面を増やしていきます。



※各校の指導・支援体制を見直し、どの子にも分かりやすい授業が実施できているかどうか、また、子どもたちの「良好な点」を伸ばし、「課題点」を克服していけるような指導になっているかどうかを再検討して、より分かりやすい授業にしていきます。

② ご家庭にお願いしたいこと

- 規則正しい生活習慣を身につけさせてください。
 - 「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣をお願いします。
 - テレビやゲーム、スマホ(携帯電話)は、ルールを決めて使うようにお願いします。
- 家庭学習の時間は、自分で目標を決め、毎日継続的に一定時間を確保できるようにお願いします。
 - 個々の実情に応じ、「読書」や「新聞を読む」時間も盛り込みながら計画的に行わせてください。



③ 地域にお願いしたいこと

- 普段から地区の子どもたちに「おはよう」、「気をつけて行ってらっしゃい」、「おかえり」、「それはあかんよ」など、気軽な声かけをお願いします。
- 地区行事を子どもたちにとって役割があり、人から頼りにされ、自分も役に立っているという自覚が持てる「居場所づくり」の場にしてあげてください。

※学習状況調査の結果からも指摘できる「地域や社会に関心がない」「大人との関わりが少ない」などの課題の解決に、今一度のご理解、ご協力をお願いします！ **詳細は、町ホームページに掲載してあります。**